大いなる幻影（1937）

LA GRANDE ILLUSION

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	フランス
色彩	B&W
時間	117分
初公開日	1949/05/21
公開情報	三映社
映倫	G
リバイバル	1976/10［フランス映画社］ 2001/01［ザジフィルムズ］ 2018/02/03［川崎市アートセンター］（デジタル修復版）

【キャッチコピー】

国境をこえる愛と愛と自由に平和の理想を刻む　巨匠ルノワールの　映画史上最高の金字塔　問題の完全版　日本初公開！（リバイバル時）

【解説】

Ｊ・ルノワールというと、とかくこのヒューマンな映画ばかり思い起こされてしまう時代があった。が、「ゲームの規則」や「黄金の馬車」などに較べると、お行儀がよすぎる感もある。第一次大戦のさなか、マレシャル大尉（フレネー）は敵情視察に飛び、ドイツ軍の捕虜となる。下町の機械工だった中尉と貴族出の大尉ではなにかと溝があり、収容所で一緒になった連中とも打ち解けないままに、脱走計画が企てられ、一同は団結する。裕福なユダヤ人のロザンタールの家から送られた慰問物資の缶詰めが穴を掘るシャベルとなった。慰安演奏会の夜、占領されていたドーモン奪回の報が届く。中尉は感激に舞台に飛び上がって“ラ・マルセイエーズ”を高らかに歌い、一同はそれに和して涙する。が、首謀者の中尉は営倉入り。初めはハンストしていた彼が監視の老兵とハーモニカで心を通わせる。そして、いざ脱出路貫通の間際に別の収容所へ移送される一同。代わりに入る捕虜たちに脱出路の事を伝えようとするが叶わない。スイス国境に近いケーニヒスブルグの古城が次の彼らの向かう先。そこの所長は中尉たちを撃墜したフォン・ラウフェンシュタイン（シュトロハイム）で、大尉とは貴族同士の語らいを持つ。そして、捕虜たちは中尉とロザンタールだけでも逃がそうと行動を起こし、大尉が図らずも所長の銃に撃たれ犠牲となる。脱出に成功した二人は、やはり夫を戦地に送り出した子持ちの人妻エルザ（Ｄ・パーロ）に匿われ、無事スイス側へと逃げ延びる……。戦争がまだ紳士的であった時代の残り香漂う、人間交響楽的な作品である。

【クレジット】

監督	ジャン・ルノワール	Jean Renoir
脚本	ジャン・ルノワール	Jean Renoir
	シャルル・スパーク	Charles Spaak
撮影	クリスチャン・マトラ	Christian Matras
	クロード・ルノワール	Claude Renoir
音楽	ジョセフ・コズマ	Joseph Kosma
出演	ジャン・ギャバン	Jean Gabin
	ピエール・フレネー	Pierre Fresnay
	エリッヒ・フォン・シュトロハイム	Erich von Stroheim
	ディタ・パルロ	Dita Parlo

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ジュリアン・カレット	Julien Carette
マルセル・ダリオ	Marcel Dalio
ジャン・ダステ	Jean Daste

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.